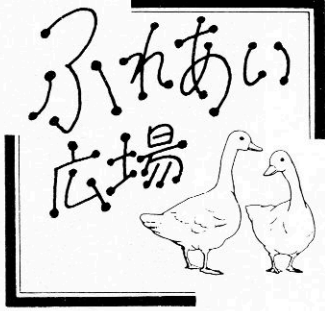


## ▼新校舎にタイムカプセル



二月十六日、日置中学校では完成間近い校舎にタイムカプセルが埋設されました。  
生徒名簿や旧校舎の写真など23品が納められたカプセルは、中村校長の手により、玄関横の資料ケースの床下に埋められ、長い眠りにつきました。  
このタイムカプセルが開かれるときは、どんな時代になっているでしょうか。



## しいたけ栽培を勉強

2月17日(金)、はまゆう林業グループは活動の一環として、しいたけ栽培の研修会を開きました。  
あいにくの雨にもかかわらず、34名が出席。種駒の植付、ほだ木の伏せ込み技術などを熱心に勉強しました。



## お巡りさんの紙芝居

2月8日、日置保育園では、古市駐在所の古屋巡查部長による交通安全教室が開かれました。  
古屋巡查部長が、得意の作品と手づくりの紙芝居を披露。園児たちは楽しさの中に、交通安全の大切さを勉強しました。

## カワセミが毎日登校

川辺で魚を取る俊敏な鳥「カワセミ」が、日置小学校の中庭の池に毎日姿を見せるようになり、子どもたちの人気ものになっています。

このカワセミは昨年末から現われるようになり、ほとんど毎日のように朝、昼、夕と姿を見せ、池の中のハヤなどを取っています。

カワセミはスズメより少し大きく、背中と尾が鮮やかなブルー。体のわりに大きな鋭いくちばしを持っているのが特長です。

「繁殖期の4月ごろには、つがいのでやってくるのでは」と子どもたちは、今から楽しみにしています。

